

ゆたさある 風水 優る肝心 咲き誇る文化ど 思い合ち

よ み た ん そ ん

# 読 谷 村

市町村コード	473243	類型	V-2
所在地	〒904-0392 読谷村字座喜味2901番地		
T E L	(098)982-9200	F A X	(098)982-9202
ホームページ	http://www.yomitan.okinawa.jp/		
指定地域	都市計画・農業振興・産業高度・情通産振・観光促進		

〈組織〉 (令和3年3月31日現在)

村長	いし みね でんじつ 石 嶺 傳 實 任期 R4.2.28 (3期)	副村長	なか そね もりかず 仲 宗 根 盛 和 任期 R4.11.3 (1期)
副村長	-	教育長	ちば な まさる 知 花 優 任期 R5.3.31 (1期)

〈概要〉

県下 18 位	総面積 R2.10.1	耕地 R2.7.15	宅地 R2.1.1
35.28 km <sup>2</sup>	720 ha	5,217,574 m <sup>2</sup>	

県下 12 位	住基人口 R2.1.1	H27国調人口	H22国調人口
41,481 人	39,504 人	38,200 人	
年少人口割合 18.4% (県全体 17.5%)	高齢化率	18.5% (県全体 19.6%)	

住基世帯数 R2.1.1	H27国調世帯数	H22国調世帯数
16,620 世帯	13,658 世帯	12,422 世帯

有権者数 R3.3.1	男	女
32,629 人	15,878 人	16,751 人

議長	いは あつし 伊 波 篤	副議長	うえ ち さ か え 上 地 榮
議員	条例定数	現議員数	任期満了日
	19	19	R4.9.27
	常任委員会 総務、文教厚生、 建設経済	党派構成 公明 共産 無所属	- - - - -

沿革

明治41年4月1日 村制施行  
昭和21年12月16日 読谷山村が読谷村に名称変更

R2.4.1現在	合計	普通会計	特別会計
職員	279 人	255 人	24 人
人口千人 当たり職員数	6.73 人	6.15 人	0.58 人
各4.1現在	令和2年度	令和元年度	平成30年度
職員数 (普通会計)	255 人	251 人	250 人
類似団体	-	270 (268)	268 (280)
ラス指数	98.9	99.1	99.3

〈基本構想〉

基本構想	H30~R9	中長期財政計画	R3~R7
基本計画	H30~R4	( 5年計画 1年ローリング )	
実施計画	R2~R4	( 3年計画 1年ローリング )	

※類似団体()は修正値。ラス指数の()は国家公務員の給与改定特例法による減額措置が無い場合。

〈村の花・木・鳥・魚/名所・旧跡/祭・行事等〉

村花	ブーゲンビレア	村木	フクギ
村鳥	-	村魚	ジンベエザメ
名所・旧跡	世界遺産座喜味城跡、ヤチムンの里、残波灯台、赤犬子宮、喜名番所		
祭り、行事	読谷まつり、青年エイサーまつり、やちむん市、陶器市、工芸市、ハーリー大会		
名産・特産	ヤチムン(琉球陶器)、琉球ガラス、読谷山花織、読谷山ミンサー、紅型、紅イモ、小菊、ニンジン、もずく井、楚辺ポーポー		
姉妹都市	-		
その他	パワーアップキャラクターよみとん		

〈令和3年度主要事業〉

区分	事業名	新・継	事業費
補助	無線放送施設整備事業	継続	352
単独	放課後児童クラブ建設整備事業	継続	40
補助	読谷補助飛行場跡地「大木地区」整備事業	継続	206
補助	ユンタンザミュージアム南側駐車場整備事業	新規	248

〈広域市町村圏・広域計画〉

中部広域市町村圏
新地域経済活性化計画
沖縄県中部地方拠点地域基本計画
-

〈基地面積〉 (R2.3末)

米国軍	
基地面積	1,255.1 ha
市町村面積に占める割合	35.6%
自衛隊	
基地面積	0.0 ha
市町村面積に占める割合	0.0%
合計	1,255.1 ha 35.6%
県面積に占める割合	0.55%

〈今後の主要プロジェクト〉

区分	事業名	実施年度	事業費
-	(仮称)まちづくり支援事業	R4~R11	未定
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-

〈教育〉 (令和2年5月1日現在)

区分	施設数	児童生徒数
公立幼稚園	0園	0人
私立幼稚園	5園	323人
公立小学校	5校	3,019人
中学校	2校	1,370人
公立	2校	1,370人
公立以外	0校	0人

〈医療〉 (令和元年度)

区分	施設数	病床数
病院	0箇所	0床
公立	0箇所	0床
公立以外	0箇所	0床
診療所	26箇所	0床
公立	1箇所	0床
公立以外	25箇所	0床
住民千人当たり病床数		0.0床

〈財政〉

① 決算収支 (百万円)

区分	H29年度	H30年度	R元年度
歳入総額	17,153	15,715	16,712
歳出総額	16,624	15,171	16,128
形式収支	530	545	584
実質収支	508	423	448
比率	6.8%	5.5%	5.9%
積立金	382	500	330
積立金取崩額	380	409	382
実質単年度収支	56	6	△26

③ 公営事業会計等における繰入金の状況 (R元年度 百万円)

区分	実質収支	繰入金	うち財源補填的繰入金
国民健康保険事業	131	577	60
老人保健医療事業	0	0	-
介護保険事業(保険)	0	0	-
後期高齢医療事業	4	92	-
区分	実質収支	繰入金	うち基準外繰入金
下水道事業	25	140	77
-	0	0	0
-	0	0	0
-	0	0	0
-	0	0	0
上水道事業	137	4	0
-	0	0	0
-	0	0	0

④ 歳入の状況 (R元年度 百万円)

区分	金額	構成
地方税	4,345	26.0%
地方譲与税	83	0.5%
地方交付税	2,392	14.3%
普通交付税	2,254	13.5%
特別交付税	138	0.8%
国庫支出金	3,226	19.3%
県支出金	2,045	12.2%
地方債	467	2.8%
その他	4,154	24.9%
歳入総額	16,712	100.0%

⑤ 歳出の状況 (R元年度 百万円)

区分	金額	構成
人件費	2,416	15.0%
物件費	2,567	15.9%
扶助費	3,754	23.3%
補助費等	1,522	9.4%
公債費	775	4.8%
普通建設事業費	2,265	14.0%
補助事業費	1,726	10.7%
単独事業費	537	3.3%
その他	2,829	17.5%
歳出総額	16,128	100.0%

〈産業〉 ① 産業別就業者数 (H27国調)

区分	就業者数	構成比
第1次	457人	3.1%
第2次	2,670人	18.3%
第3次	11,444人	78.5%
合計	14,571人	100.0%

〈福祉〉

区分	施設数	収容定数
保育所(R2.4.1)	12箇所	1,107人
公立	2箇所	137人
公立以外	10箇所	970人
生活保護率(R元年度平均) 人口千人当たり		12.06人

② 村内総生産 (H29年度実数)(百万円)

分類	純生産	構成比
農林	1,148	1.8%
水産	93	0.1%
鉱・製造	7,317	11.3%
建設	12,011	18.5%
電気ガス水道廃棄物	1,164	1.8%
運輸・郵便・通信	818	1.3%
卸売・小売	3,592	5.5%
金融保険不動産	14,189	21.8%
宿泊・飲食サービス	3,116	4.8%
専門・科学技術支援	1,988	3.1%
公務・教育	7,356	11.3%
保健衛生社会	5,608	8.6%
その他サービス	6,599	10.2%
合計	64,999	100.0%

② 主要指標 (百万円)

区分	H29年度	H30年度	R元年度	順位	県平均	市平均	町村平均
財政力指数	0.58	0.60	0.61	10	0.39	0.55	0.33
標準財政規模 a	7,464	7,657	7,614	12	8,519	23,170	3,148
経常収支比率	82.0	82.1	84.9	9	89.6	91.1	86.0
人件費	23.2	23.4	23.1	12	23.6	22.9	25.4
扶助費	9.9	9.9	11.2	25	17.2	20.6	8.5
公債費	7.5	8.0	8.8	5	14.1	14.3	13.3
物件費	15.5	15.6	15.7	18	15.1	14.8	16.1
その他	25.9	25.2	26.1	36	19.6	18.5	22.7
実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
連結実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
実質公債費比率	3.0	2.7	3.4	2	7.5	8.0	6.4
将来負担比率	-	-	-	-	23.0	39.9	-
税徴収率	95.6	96.4	96.8	17	0.0	0.0	0.0
現年課税分	98.1	98.4	98.3	28	0.0	0.0	0.0
滞納繰越分	44.0	48.6	52.2	2	0.0	0.0	0.0
債務負担行為額 b	549	517	380	-	-	-	-
b/a %	7.4	6.8	5.0	-	-	-	-
地方債現在高 c	8,995	8,959	8,702	-	-	-	-
c/a %	120.5	117.0	114.3	5	-	-	-
積立金現在高	5,692	6,336	6,890	-	-	-	-
財政調整基金	2,723	2,814	2,762	-	-	-	-
減債基金	714	626	545	-	-	-	-
その他特目基金	2,255	2,897	3,583	-	-	-	-
住民1人当たり税負担(円)	96,326	103,812	104,744	18	-	-	-
自主財源比率	42.2	46.5	44.4	7	-	-	-

〈行政の特色〉

これまでのむらづくりの基本としてきた理念である日本国憲法の「平和主義」「主権在民」「基本的人権の尊重」「地方自治の本旨」を遵守するとともに、【平和・環境】【文化・健康】【自立・共生】の理念を結び、村民自らが創造し、互いに協働し、そして、多くの潤いと喜びを享受し、感動できるむらづくりをおして、さらに勢い増す読谷村「いちゅいゆんたんざ」を目指している。